

令和2年度 第3回 五泉市国民健康保険運営協議会会議録

開催日	令和3年2月9日 火曜日		
開催場所	五泉市役所5階 第2委員会室		
出席者	会長	羽下 貢	
	副会長	松川 徹也	
	委員	(第1号)	森 智子委員 阿部 猛委員 水戸 信明委員 星 伸助委員 浅井 隆子委員
	委員	(第2号)	歌川 祐二委員 笹川 真司委員 相田 悟委員
	委員	(第3号)	桑原 一憲委員 波塚 静亮委員 佐藤 良徳委員
委員	(第4号)	小柳 学委員 荒井 悟委員	
説明員	伊藤市長 五十嵐副市長 税務課 健康福祉課 地域振興課 市民課	松川課長、五十嵐課長補佐、山田係長 渡辺課長、松尾課長補佐、籀本係長 小林係長 中村課長、広川課長補佐、石山係長 加藤主査、和泉主事	
書記	市民課	伊藤主事	
欠席委員	(第2号)	堀内 泰宏委員 金子 洋委員	

付 議 事 件 及 び 審 査 結 果

報告第4号 令和2年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算（案）について

議 第 3 号 令和3年度五泉市国民健康保険特別会計予算（案）について
原案のとおり議決

会議録署名委員 浅井 隆子 委員

午後 1時15分 開 会

議 事 の 経 過 概 要

主な質疑・意見等

広川課長補佐

本日は、皆さまよりご多用の中、ご出席を賜りまして、大変ありがとうございます。

本日の会議は、新型コロナウイルス感染症対策としまして、窓と扉の一部を開けて進めさせていただきたいと思えます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ご案内の時間となりましたが、開会に先立ちまして、本日ご欠席されております委員のご報告をさせていただきます。

医師等代表

堀内 泰宏 委員

金子 洋 委員

より欠席のご報告をいただいております。

続きまして、資料の確認をお願いいたします。

本日は、議案書及び参考資料の2冊をあらかじめ送付しておりますが、不足などありましたら事務局にお申し付けくださいますようお願いいたします。

それでは、ただ今から、令和2年度 第3回五泉市国民健康保険運営協議会を開催いたします。

議案書1ページの議事日程により進めさせていただきます。

はじめに、羽下会長よりごあいさつを頂戴いたします。

羽下会長

お忙しいところご参集いただきましてありがとうございます。

今年の冬は大変大雪となりまして、昨シーズンに楽をした分、大変身体にきつい年になりました。この年末年始、特に5日間の連続降雪に本当にまいったところで、五泉市もたぶん大変な除雪費が出ている事と思われれます。除雪に関わる皆さん、夜暗いうちから連日出動して除雪していただき心から感謝申し上げる次第です。

また、コロナ関連におきましても、五泉市は残念ながら現在12名の陽性者が出ております。市が2月1日付けで新型コロナワクチン対策チームというのが発足致しまして、ワクチン接種の準備を始めているところでございますけれども、ニュースで承知のようにまだまだ遅れるのではないだろうかと思えますが、詳しいことは市長から話があると思われれますのでよろしくお願ひします。

ただ、インフルエンザは新津管内も五泉市もゼロということで国保のほうも安心しているところでございますが、ご存じのように相変わらず国保会計は厳しい財政情勢でありますので皆さんの忌憚のないご意見をお願いしまして挨拶と致します。よろしくお願ひします。

広川課長補佐

ありがとうございました。

続きまして、伊藤市長よりお願いいたします。

伊藤市長

本日は、ご多用のところ、ご出席いただきましてありがとうございます。

また日頃から国保会計、福祉行政、市政全体と致しまして、ご指導を頂いておりますが感謝申し上げます。

医師会、歯科医師会、また五泉市医師会の先生方におかれましてはコロナウイルスに関しまして、多大なるご協力いただきますことを心から感謝申し上げます。これからワクチン接種が始まるわけですがこれに関しても色々な面でご指導を賜りますことをお願い申し上げます。

今ほど、羽下会長からも話がありましたように、今年は年明けからの大雪で、五泉市では、元旦から11日間で累計295cmの降雪量があり、上越市や柏崎市では自衛隊へ災害派遣要請を行うほどの雪害が発生いたしました。

五泉市におきましては除雪費が5億円を超えようとして、大変な規模になるところでございます。市民の経済活動、除雪につきましては少し大雪の時には戸惑いましたが、スムーズに除雪をしていただいで大きな問題も無くほっとしています。この12日に村松の虚空蔵様というお祭りがあると春が来るということですが、もうしばらくもう一回くらいあるのかなと思いでいますが、もう雪はたくさんでございます。

一方、新型コロナウイルス感染症につきましては、1月8日に緊急事態宣言が1都3県に再発令され、その後7府県に拡大しました。今月7日には1県を除き実施期間が3月7日まで延長されるなど、更なる飲食店等の営業時間短縮や不要不急の外出の自粛が求められているところがあります。

県内では昨日8日現在955人の方の感染が確認されています。また、市内におきましては、現時点で12人の方の感染が確認されております。

市民の皆さまにおかれましては、今後とも感染予防に努めていただき、発症者に対する誹謗中傷とかいろいろな問題が他県では発生しているようですが、当市においては市民の皆さんから落ち着いた行動をしていただきまして感謝申し上げます。

コロナ感染症につきましては、これからコロナワクチンの接種が始まるわけですがプロジェクトチームを立ち上げまして、国から示された県、県から指導を受けながら、医師会、歯科医師会、薬剤師会から協力を頂きながら滞りなく接種に向けまして段取りをしていくつもりでございますので、議員の皆さんからも多大なるご理解ご指導を承りたいと思います。

さて、現在、本市では令和3年度の予算編成作業が大詰めを迎えているところであり、今月中旬には本日ご審議いただく国保特別会計を含めた市全体の会計を皆さまにお伝えできるというところまでできております。

厳しい社会情勢と人口減少という大きな課題を抱える中で、健康づくりはまちづくりの基本であり、未来を見据えた重要な取り組みだと思っております。

健康が維持されなければ、この五泉市の幸せ作りも滞るわけでございます。一人のがんが発生しますと5~600万円のお金がかかるということで早期発見・早期治療に安全を期して指導を行いながら努めて参りたい

	<p>と考えております。</p> <p>つきましては、医療費の適正化や健康の維持増進などを含めました予算として国保特別会計予算案を編成したところでありますので、本日は委員各位からご意見、ご要望等、充分なご審議をいただきたくお願い申し上げます。</p>
広川課長補佐	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に3.議事となりますが、ここからの進行は、協議会規則の定めによりまして、会長からお願いいたします。</p> <p>それでは、よろしくお願いいたします。</p>
羽下会長	<p>それでは、事務局、出席委員数を報告してください。</p>
広川課長補佐	<p>本日の出席委員は15人です。</p>
羽下会長	<p>出席委員は15人で過半数に達しておりますので、この会議は成立していることを報告いたします。</p> <p>次に、協議会規則第4条の規定により会議の公開について、委員の皆さまにお諮りいたします。本日の会議を公開することにご異議ございませんか。</p> <p>(公開の異議なし)</p> <p>ご異議がありませんので、本日の会議を公開といたします。本日の傍聴希望者はいますか。</p>
広川課長補佐	<p>傍聴の申し出はありません。</p>
羽下会長	<p>次に、日程第1、会議録署名委員の指名であります。協議会規則第9条第2項の規定により会議録署名委員に浅井 隆子委員を指名いたします。</p> <p>次に、日程第2、報告第4号 令和2年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算(案)についてであります。</p> <p>市長の説明を求めます。</p>
伊藤市長	<p>それでは、報告第4号 令和2年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算(案)について、ご説明申し上げます。</p> <p>今年度の当初予算額は歳入、歳出それぞれ56億1,998万円5千円でスタートいたしました。</p> <p>その後、市議会定例会のほか、5月、11月の臨時議会におきまして補正予算をご承認いただき、この2月補正につきましては、現在編成中ですが、今年度の最終的な予算総額は、それぞれ58億12万6千円となる見込みとしております。</p> <p>以上、令和2年度の補正予算(案)の概要を申し上げますが、詳細につきましては、市民課長に説明させます。</p>
羽下会長	<p>市民課長。</p>

中村課長

それでは、報告第4号「令和2年度 五泉市国民健康保険 特別会計補正予算（案）」について、ご説明申し上げます。

議案につきましては、5ページに歳入を、6ページには歳出を記載しておりますのでお開き下さい。

表は、左から「款と科目名」「当初予算額」「5月臨時」「6月補正」「9月補正」「11月臨時」「12月補正」「2月補正（案）」一番右に「予算額」として、予算の予定額を記載しております。

歳入歳出と関連がありますので、説明は各補正ごとにいたしますので、よろしく願いいたします。

令和2年度の当初予算額は、先ほど市長が申しあげましたとおり、56億1,998万5千円でありました。

その後、「5月臨時」では歳入歳出50万円を増額しました。内容につきましては、新型コロナウイルス感染症に感染又は感染の疑いのある被用者に傷病手当金の支給を行うためのものです。歳入では5款 県支出金の保険納付費等交付金（特別交付金）、歳出では、2款 保険給付費の傷病手当諸費を補正いたしました。

「6月補正」では歳入歳出70万7千円を増額しました。新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる被保険者等の保険税の減免を行うものが主な内容であります。歳入では1款 国民健康保険税では減額分を4款 国庫支出金と5款 県支出金では減免の補填に関する補助金を。歳出では、7款 諸支出金の「償還金及び還付加算金」で前年度分の保険税を減免した際の費用をそれぞれ補正いたしました。

次の「9月補正」では、歳入歳出2億85万3千円を増額いたしました。保険税の本算定を行ったことに伴う保険税の増額と、前年度決算に伴う繰越金の確定及び基金積立金などが主な内容であります。歳入では1款 国民健康保険税は当初予算の見込みよりも所得額が増加したことにより6,567万1千円増額となりました。7款 繰入金 1,631万2千円の増額は「国保財政安定化支援事業繰入金」の額が確定したことが主なもので、8款 繰越金 前年度繰越金1億1,887万円を増額補正したものであります。

歳出では、3款 国民健康保険事業費納付金で、県へ納める納付額が確定し、1,678万6千円の減額。4款 保険事業費 29万2千円は、特定健診受診結果を郵送するため通信運搬費を増額したものです。5款 基金積立金は、2億862万3千円の増額。7款 諸支出金の845万3千円の増額は「償還金と還付加算金」平成30年度県退職被保険者等納付金などの精算と令和元年度一般会計より繰入済額の精算が主なものであります。

次に、「11月臨時」の歳入歳出10万7千円の減額は、人件費の調整であります。

次に、「12月補正」の歳入歳出40万6千円の増額は、人件費の調整と前年度の交付金が確定したことに伴う償還金の増額が主な内容であります。歳入では7款 繰入金 「職員給与費等繰入金」、歳出の1款 総務費の「総務管理費」は人件費の調整であります。歳出の4款 保険事業費は公用車の修繕料が主なもので6万3千円の増額と7款 諸支出金 令和元

	<p>年度保険給付費等交付金の確定に伴う償還金 1,803 万 7 千円の増額の合計額 1,810 万円を 5 款 基金積立金で減額補正したものであります。</p> <p>「2 月補正(案)」の歳入歳出 2,221 万 8 千円の減額は、保険基盤安定繰入金の減額と保険税の還付金及び加算金の増額が主な内容であります。歳入では 7 款 繰入金 2,221 万 8 千円の減額は「保険基盤安定繰入金」税軽減分の額が決定したことが主なものであります。歳出では 1 款 総務費 10 万円の増額は電算システム改修が主なもので、2 款 保険給付費は「高額療養費」と「高額介護合算療養費」を調整したものであります。7 款 諸支出金は、遡って社会保険に加入された方等への還付金及び加算金 100 万円の増額。5 款 基金積立金 は歳入歳出の調整として 2,331 万 8 千円の減額補正を見込んでいます。</p> <p>以上、6 回の予算額の補正により、本年度の歳入、歳出予算総額はそれぞれ 58 億 12 万 6 千円となる見込みであります。</p> <p>なお、2 月補正予算(案)につきましては、2 月 25 日から開会される市議会 2 月定例会におきまして、ご審議いただく予定となっております。報告第 4 号の説明につきましては以上となります。</p>
羽下会長	<p>それでは質疑に入ります。</p> <p>ただいまの説明に対し、ご質疑ありませんか。</p> <p>(質疑なし)</p>
伊藤市長	<p>ないようでありますので、報告第 4 号に対する質疑を終了いたします。</p> <p>次に、日程第 3、議第 3 号 令和 3 年度五泉市国民健康保険特別会計予算(案)についてであります。</p> <p>市長の説明を求めます。</p> <p>それでは、議第 3 号 令和 3 年度五泉市国民健康保険特別会計予算(案)について、ご説明申し上げます。</p> <p>令和 3 年度の当初予算額では、前回の協議会でご承認いただいたとおり、保険税額を令和 2 年度の税率等に据え置き、歳入、歳出それぞれ前年度を 7.0%下回る 52 億 2,877 万 6 千円を見込むものであります。</p> <p>なお、詳細につきましては、市民課長に説明させますので、よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。</p>
羽下会長	<p>中村課長。</p>
中村課長	<p>議第 3 号「令和 3 年度五泉市国民健康保険特別会計予算(案)」について、ご説明申し上げます。</p> <p>議案につきましては、9 ページに歳入を、10 ページには歳出を記載しております。</p> <p>また、表は、左から「款と科目名」「令和 3 年度当初予算案」「令和 2 年度当初予算」次に「比較」の「金額」と「対前年度比」、一番右に「説明」欄を示してあります。</p> <p>この説明欄には、事業内容や算定の内訳などを記載しております。</p>

それでははじめに、歳入からご説明いたします。

9 ページをお願いします。

1 款 国民健康保険税は 8 億 9,292 万 5 千円で前年度比 97.6%であります。積算の根拠となります年間平均の被保険者数を昨年度より 299 人減の 9,876 人、加入世帯数を 161 世帯減の 6,419 世帯と見込み、これに予測される課税所得額や保険税率などにより、それぞれの調定見込額を計算し、これまでの実績をもとにした収納率で予算額を算出しております。

次に、2 款 分担金及び負担金の 134 万 8 千円は、特定健診の集団健診における自己負担であります。

3 款 使用料及び手数料は、督促手数料を前年度と同額の 50 万円を見込んでおります。

4 款 国庫支出金 1 千円は在目のためであります。

5 款 県支出金 39 億 5,191 万 8 千円の内訳は、「普通交付金」38 億 3,618 万 6 千円、これは療養給付費や療養費、高額療養費などを支払うための費用として県から交付されるものです。「特別交付金」1 億 1,573 万 1 千円は、特定健診実施等の取組みを評価する「保険者努力支援制度」や未受診者対策などの保健事業や特定健診の費用の負担金として交付されるものであります。なお、「特別交付金」は前年度より 20.5%上昇しております。

6 款 財産収入は、財政調整基金積立金の利子で 1 万円であります。

7 款 繰入金 3 億 7,307 万 5 千円につきましては、主な内容として「(保険税軽減分)の保険基盤安定」1 億 5,557 万 8 千円は、保険税の軽減措置を実施した際の歳入不足を国・県・市で補うものであります。

4 段目の「その他一般会計」6,086 万 7 千円は、職員の給与費や事務費、連合会負担金、賦課徴収費などのために市の一般会計から繰り入れるものであります。その下の「(保険者支援分)の保険基盤安定」9,014 万円は、保険税軽減対象者数に応じて、国県市から財政支援されるものです。その下の「国保財政安定化支援事業」6,202 万 4 千円は、被保険者の負担能力や年齢構成などに応じ、国より繰入れられるものです。繰入金全体では前年度比 13.6%減となっております。

8 款 繰越金は 1 千円、9 款 諸収入は延滞金や、第三者行為納付金などを合わせまして 899 万 8 千円を計上いたしました。

続きまして、歳出をご説明いたします。

10 ページをお願いします。

1 款 総務費 8,466 万 8 千円は職員給与費や事務費、連合会負担金、並びに本協議会の運営費などであります。前年度より 2,184 万 1 千円、34.8%増額となりました。その主な理由は、電算業務委託料と隔年度実施しております、運営協議会の行政視察経費の増が主なものであります。

2 款 保険給付費の 38 億 4,804 万 2 千円のうち、「一般被保険者」は県が示す推計値をもとに計上しております。その 2 つ下の審査支払手数料、出産育児諸費、葬祭諸費はこれまでの実績を踏まえて算定したもので、保険給付費全体では前年度を 3 億 2,918 万 3 千円、7.9%減少しております。

次に、3 款 国民健康保険事業費納付金につきましては、新潟県の国保会計の運営費用として、五泉市が県に納めるものであります。前年度より 6,081 万 7 千円、4.7%減の 12 億 2,086 万 3 千円となっております。

その内訳は、「医療給付費分」が8億6,588万8千円、「後期高齢者支援金等分」が2億7,731万9千円、「介護納付金分」が7,765万6千円です。

次に、4款 保健事業費は6,117万円で、前年度より298万5千円、4.7%の減額といたしました。減額の主な要因は、特定健診を受診した方のうち、指導を要する方のみ特定健診結果説明会を実施するとしたことに伴う看護師・保健師謝礼の減額であります。

5款 基金積立金は基金の利子として1万円、6款 公債費は1千円、7款 諸支出金は保険税の過年度分還付金などで402万2千円と見込み、最後の8款 予備費は1,000万円としております。

以上を合わせまして、令和3年度の国保特別会計当初予算総額は歳入、歳出とも前年度より3億9,120万9千円、7.0%減の52億2,877万6千円を計上させていただいております。

なお、本予算案につきましては、先ほどの補正予算案と同様に市議会2月定例会でご審議いただくこととなっております。

続きまして、参考資料を説明させていただきます。

参考資料の1ページをお願いします。

初めに、「当初予算額及び決算額の推移」についてであります。

(1) 番「当初予算額の推移」につきましては、国保の県単位化による予算編成の見直しが行われた平成30年度に、予算額が前年比12億2,798万6千円減少し約52億円となりました。その後2年度は、保険給付費の上昇などにより毎年約2億円ずつ増加しましたが、先ほどご説明したとおり、令和3年度の予算案では約4億円減少する見込みであります。

(2) 番の「決算額の推移」では、平成26年度から28年度までは法定外繰入により歳入歳出の均衡を図っておりましたが、平成29年度以降は国・県などからの財政支援が増加した事などにより、安定した財政運営が図られているところであります。

続きまして、2ページの「2 保険税収納率及び特定健診実施率の推移」であります。

(1) 番と(2) 番は、保険税の現年分と滞納繰越分の推移ですが、収納業務の強化などにより平成28年度から収納率が上昇してきておりましたが、令和元年度につきましては、現年度分が0.44ポイント、滞納繰越分が1.77ポイント下降いたしました。

(3) 番の「特定健診実施率」の推移につきましては、数年来39%台の実施率でありましたが、医師会をはじめ各医療機関のご理解とご協力により、平成29年度に42.4%、平成30年度は40.5%となりましたが、令和元年度では3.5ポイント上昇し44.0%となりました。

最後の3ページは「3 療養諸費の推移と疾病分類別の費用額の状況」であります。

(1) 番の療養諸費の推移につきましては、被保険者は減少している一方、ここ数年、療養諸費は緩やかに増えておりましたが、令和元年度では約1億5,400万円減少いたしました。

(2) は令和元年度の「入院と外来を合わせた費用額上位10疾病」をまとめたものであります。平成31年3月から令和2年2月までの医療費を20の疾病に分け、疾病ごとに費用額の多い順に表示したものであります。

	<p>一番右側の欄の「主な疾病」は、特に費用がかかっているものを記載しております。</p> <p>また、1「新生物」(腫瘍)、2「循環器系の疾患」、7「内分泌、栄養及び代謝疾患」の3つの費用額を合わせますと約14億4,000万円、割合で40.5%と高い数値となっております。これらの疾病は、健診やがん検診・人間ドックで早期に発見できる可能性が高いことから、今後とも定期的な受診の重要性を啓発してまいります。</p> <p>以上、参考資料を含めまして議第3号のご説明をさせていただきました。</p> <p>ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。</p>
羽下会長	<p>それでは質疑に入ります。</p> <p>ただいまの説明に対し、ご質疑ありませんか。</p> <p>波塚委員。</p>
波塚委員	<p>コロナ禍の中、受診抑制みたいなものが療養費の支出のところで影響しているのかどうかについてお聞きします。</p>
羽下会長	<p>市民課長。</p>
中村課長	<p>緊急事態宣言が全国的に出された5月頃の診療の件数というのが非常に減っていたというのは事実です。そのまま例年並みに戻っているのかなということで、春先のところが減っていたのは、レセプトの件数ですけどもありません。</p>
羽下会長	<p>波塚委員。</p>
波塚委員	<p>特に緊急事態宣言以降は通常に戻ってきているという認識でいいわけですね。確認ですが。あと、療養費は年ごとに多少ばらつきがあるにしても、ここのところ抑制されているという風な認識でよろしいのでしょうか。</p>
羽下会長	<p>市民課長。</p>
中村課長	<p>全体の数字につきましては被保険者数が減っていますので、当然減ってくるのはもちろんですが、一人当たりの療養諸費ということで前回第2回のところで資料で説明をさせていただいておりますが、一人当たりの療養諸費につきましては少し上昇気味ということでございます。被保険者の方の高齢化というのがやっぱりリスク要因としてあるのかなと感じております。</p>
羽下会長	<p>他にございますか。</p> <p>松川委員</p>
松川委員	<p>健診率が徐々に上がってきているのは、関係各位の努力の賜物だと感</p>

	<p>じています。</p> <p>今回、だいぶ好評を得た健康ポイントわくわくキャンペーンというのをご存じかと思いますが、健診を受けた方、五泉市内の飲食店のヘルシーメニューを食べた方、健康教室に参加した方に対してポイントが配布されて、その方に対して抽選で 300 名の方に商品券が当たるという事業がありました。これについて、今年度はどういう形で今現在進行しているのか、数値が分かればお聞かせください</p>
羽下会長	石山係長。
石山係長	2月8日現在であります、応募者数は 2,487 名の方から応募をいただいております。
羽下会長	松川委員。
松川委員	これは商品券を貰える方というのは 2,487 名中 300 名ということですが、今後のスケジュールをどういう形で配布されるのか、その辺をお聞かせください。
羽下会長	石山係長。
石山係長	2月15日まで応募を受付けております。2月15日までに応募された方に2月16日以降に抽選をおこないまして、当選された 300 名の方には五泉市の商業協同組合様の商品券を発送する予定でございます。
羽下会長	松川委員。
松川委員	数字的にもやはりこれが健診の受診の向上率に繋がっているのかなと思います。昨年もされていると思いますが、昨年比というかどうかという数値であがっているのか、もしあがっていれば理由も教えてください。
羽下会長	石山係長。
石山係長	<p>昨年度は国民健康保険の方限定で健康ポイントチャレンジを実施させて頂きました。こちらにつきましては 100 名の方の当選者数を用意していたのですが、61 名の方の応募でありました。</p> <p>一年終わってみて今年と違うところは、まず健診を受診して頂いて、その後、おでかけメニューの健康教室等に参加していただき、その後、自分自身ウォーキングをすとか、健康に取り組んでいただいたうえで 100 ポイント貯めて応募ができるようになります。応募までに時間がかかります。応募するまでに複雑なので、今年度は健診等、健診を受けた方が 3 ポイント貯めると応募ができるよう、だいぶ内容を見直して実施したところ好評でした。また健康福祉課と連携して全市民を対象にさせていただき実施しております。</p>
羽下会長	松川委員。

松川委員	この事業において、市民の皆さんの健康啓発、また予防をという観点とその商品券が市内に生まれる経済の観点。両方、大切なことだと思います。だいぶ好評だということですがまだ既決定していませんが新年度についてはどのような形で予算の方は上がっているのでしょうか。
羽下会長	市民課長。
中村課長	案でございますが、今年度と同様な事で予算組みをしているところでございます。
羽下会長	他にございますか。 桑原委員。
桑原委員	聞き逃したところがあるのですが、受診率は落ちていないということですか。
中村課長	特定健診の受診率ですけど、コロナの関係で検査機関は私共で委託をしているのですが、1会場における定員ですとかそういうのを厳しくしていましたし、密にならないようなことで健診を実施したところでございます。それで受けられなかったという方も実際おられました。 それから、なかなかコロナということで出てこられなかったという方もいらっしゃいました。 私共も秋健診の前に1回、また秋に健診がありますよということでお知らせをいたしましたし、先月は最後かかりつけ医で個別健診もまだできますという内容のものを2,300通くらい送らせていただきましたが、全国的な話だと思うのですが、今年度の健診の受診率につきましては少し差があるのではないかなという風には考えています。
羽下会長	桑原委員。
桑原委員	よく送られて来る新聞に3割くらい全国的に落ちていると書いてあったと思うのですが、五泉市はそこまでいっていないということでしょうか。
羽下会長	市民課長。
中村課長	今のところ、なかなか推定が難しく、もうしばらくお時間をいただきたいと思います。
羽下会長	他にございますか。 (なし) ないようでありますので、議第3号に対する質疑を終了いたします。 議第3号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。

<p>広川課長補佐</p> <p>羽下会長</p>	<p>(異議なし)</p> <p>ご異議がありませんので、原案のとおり決定いたしました。</p> <p>次に、その他であります、事務局何かありますか。</p> <p>事務局からはございません。</p> <p>それでは、以上で本日の協議会を終了いたします。大変お疲れさまでした。</p>
---------------------------	--

<p>◎付帯議決等・・・・・・・・なし</p>
<p style="text-align: center;">午後 2 時 0 0 分 閉 会</p>
<p style="text-align: center;">五泉市国民健康保険運営協議会</p> <p style="text-align: center;">(署 名)</p> <p style="text-align: center;">会 長</p> <p style="text-align: center;">署名委員</p>